

2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
221733080	栄養実習事前・事後演習 Pre and post-nutrition practicum exercises	林・小関・小林・田中・西・平井			1	必修	3通年

科目の概要

この科目は、DP2・3・4・5・6に記載されている、社会的に自立して生きていく上で必要なスキルリテラシー・教養に関する一般的知識・技能を身に付ける為に、守秘義務の厳守や挨拶など社会的マナーの基本事項について理解を深め、臨地実習が専門的知識及び技術の統合に繋がるための総合的学修を行う。教員は病院や給食施設等で管理栄養士を35年以上勤め、栄養指導や栄養・給食管理業務経験を備えた6人でオムニバス授業をする。この授業はさまざまな実務経験を活かした授業を行う。

学修内容	到達目標
① 守秘義務の遵守、挨拶、メールやお礼状の書き方、臨地実習に見合った服装などの社会的マナーを獲得する。 ② 事前や実習中の課題等を積極的に実行できるよう、実習の目的を明確にする。 ③ 実習施設の特徴を理解し、組織における管理栄養士の役割について課題発見する。	① 守秘義務の遵守、挨拶、メールやお礼状の書き方、臨地見合った服装などの社会的マナーを獲得している。 ② 事前や実習中の課題等を積極的に実行できるよう、実習の目的を明確にすることができる。 ③ 実習施設の特徴を理解し、組織における管理栄養士の役割など、課題発見できる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素 **学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例**

前に踏み出す力	主体性	主体性を持ちながら、臨地実習準備のための学びについて取り組める。
	働きかけ力	周囲の人に働きかけながら協力することができる。
	実行力	社会的マナーを守り、臨地実習を責任ある行動によって実行できる。
考え抜く力	課題発見力	課題発見しながら、専門知識および技術の統合に繋げる準備が備わっている。
	計画力	余裕をもって計画的に課題を実践し、期日までに提出できる。
	創造力	創造力を発揮しながら、臨地実習の目的を理解することができる。
チームで働く力	発信力	自分の意見を発信し、双方向の学修となる臨地実習の準備が備わっている。
	傾聴力	傾聴力を発揮しながら、管理栄養士の役割について理解できる。
	柔軟性	周囲の人の意見を聴きながら、状況に合わせて柔軟な考えで対応することができる。
	状況把握力	状況把握しながら、物事に対応できる。
	規律性	守秘義務の遵守や挨拶など社会的マナーである規律性を兼ね備えている。
	ストレスコントロール力	ストレスの状況においても、平常の力を発揮することができる。

テキスト及び参考文献

テキスト：改訂 臨地・校外実習 加藤昌彦 塚原丘美 建帛社

他科目との関連、資格との関連

「栄養実習事前事後演習」は「公衆栄養Ⅰ」「給食経営管理論Ⅰ、Ⅱ」「臨床栄養学Ⅰ」で獲得した知識を活用し、「給食経営管理実習」「公衆栄養Ⅱ」「公衆栄養学実習」「臨床栄養学実習」と関連し発展させながら学ぶ。
 資格との関連：管理栄養士、栄養士、栄養教諭

学修上の助言	受講生とのルール
日頃から臨地実習に行く為の実習目的を明確にし、学生らしい誠実な行動を心がけて欲しい。またこの授業を通じて、周囲の人々に迷惑をかけないことやグループで協調性を持つこと等、責任のある実習態度が身に付くようにしっかり学んでほしい。	臨地実習（給食基礎・給食応用・公衆栄養・臨床）において、主体性を持ち臨地実習の目的を達成するには、どのようなことに気をつけたらよいか、この授業を通じて学んでほしい。4年次に臨地実習に行く場合は、栄養実習事前事後演習を履修する必要がある。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
	平常評価	小テスト		80	①	✓	臨地実習に必要な知識・技術が身に付いているか知識の確認をします。 専門知識・技術が模範的に身につけている・・・S 80%程度専門知識・技術が身につけている・・・A 70%程度専門知識・技術が身につけている・・・B 60%程度専門知識・技術が身につけている・・・C 知識の獲得：100% 知識の活用：0% 知識の解決：%
					②	✓	
					③	✓	
		レポート		10	①		臨地実習において実習目的が明確であり、課題発見など積極的な学びとなっているか、また事後発表時の提出物やパワーポイントの動画提出物にて判定します。 知識の獲得：0% 知識の活用：100% 知識の解決：0%
					②	✓	
					③	✓	
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）			0	①			
				②			
				③			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	（主体性）主体性を持ち、臨地実習の準備のための学びを真摯に取り組める。 （実行力）社会的マナーを守り、臨地実習を実行できる。 （課題発見力）課題発見し、専門知識及び技術の統合に繋げる事ができる。 （創造力）創造力を発揮し、臨地実習の目的を理解できる。 （発信力）自分の意見を発信し、臨地実習を受ける準備が備わっている。 （傾聴力）傾聴力を発揮しながら、管理栄養士の役割について理解できる。 （規律性）守秘義務の遵守や挨拶など、社会的マナーである規律性を兼ね備えている。		
			②	✓			
			③	✓			
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
臨地実習に必要な社会的マナーや基本事項について模範的に習得し、臨地実習先において前向きな態度で臨地実習を受けることができる。また、組織における管理栄養士の役割について理解できるレベルであるものをA(優)とする。特に、筆記試験(確認テスト)が優れている者を、S(秀)とする。	臨地実習を受けるために必要な知識・技術が標準的なレベルまで習得され、前向きな態度で臨む準備が備わっている者をB(良)とする。十分ではないが学生らしい態度で臨む準備性が備わっている者をC(可)とする。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	臨地実習の意義と目的・心得を学ぶ (林0.18・平井0.16・小林0.16・小関0.18・田中0.16・西0.16)	講義	① 臨地実習の意義・目的を理解している。 ② 管理栄養士の職業倫理を理解している。	(予習) 学修内容のテキストの項目p1～を読む。 (復習) 講義のプリントを整理し、まとめる。	45	主体性 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
2	マナー・事前挨拶を学ぶ プロフィール票の書き方を学ぶ (林0.16・平井0.2・小林0.16・小関0.16・田中0.16・西0.16)	講義 演習 事前訪問時の身だしなみ、教員による着衣チェック 演習 プロフィール票の書き方、教員からのフィードバック	① 言葉遣い・守秘義務・社会的マナーを習得している。 ② 実習契約条件や施設案内・実習後報告書を理解している。 ③ プロフィール票の書き方について理解している。	(予習) 学修内容のテキストの項目p4～を読む。 (復習) 講義内容を整理し、まとめる。担当教員からプロフィール票を添削してもらい完成する。	45	課題発見力 傾聴力 規律性
3	事前準備を学ぶ (林0.16・平井0.16・小林0.16・小関0.2・田中0.16・西0.16)	講義 演習 実習ノート、礼状の書き方	① カリキュラム、実習ノート・礼状・プロフィール票の書き方を理解している。 ② 臨地実習の全体の流れを理解している。 ③ 病気や怪我などの予防、緊急時における対処方法を理解している。	(予習) 学修内容のテキストの項目p7～を読む。 (復習) 講義内容を整理し、まとめる。	45	主体性 実行力 発信力
4	先輩の体験談を学ぶ (林0.16・平井0.16・小林0.16・小関0.16・田中0.2・西0.32)	講話・4年生の臨地実習体験談 質疑応答	① 4年生の臨地実習体験談を傾聴し、自分の臨地実習に反映できる。	(予習) 学修内容のテキストの項目p9～を読む。 (復習) 自分の臨地実習の目的を明確にする。	45	実行力 課題発見力 傾聴力
5	厨房作業での服装・衛生管理チェック 行政栄養について学ぶ 体調管理について学ぶ (小林1.0)	演習 講義	行政栄養士の役割、健康日本、啓発事業、ブリードモデルを理解している。体調管理について心得が備わっている。	(予習) 学修内容のテキストの項目p52～を読む。厨房作業での服装を整える。 (復習) 講義内容を整理し、まとめる。	45	主体性 課題発見力 傾聴力
6	給食経営管理(学校)、学校における給食管理について学ぶ 実習後の評価について学ぶ 課題献立の演習 (西1.0)	講義 演習 課題献立作成	給食の運営業務と学校における給食経営管理を理解している。	(予習) 学修内容のテキストの項目p68、73～を読む。 (復習) 講義内容を整理しまとめる。課題献立を用意し、試作、まとめ。	45	主体性 課題発見力 傾聴力
7	給食経営管理(事業所)について学ぶ 課題献立の演習 (小関1.0)	講義 演習 課題献立作成	給食の経営業務と事業所における給食経営管理を理解している。 献立作成後、実習先に提出できる形式での準備が整えられる。	(予習) 学修内容のテキストの項目p68、73～を読む。 (復習) 講義内容を整理しまとめる。献立作成後、体裁を整え提出。	45	主体性 課題発見力 傾聴力
8	高齢者福祉、児童福祉の給食業務と給食経営管理について学ぶ 栄養ケア・マネジメント計画・身体計測、栄養状態のアセスメント評価 (平井1.0)	講義 演習	福祉施設の給食業務と給食経営管理を理解している。 栄養ケア・マネジメントにおける身体計測、アセスメントの演習	(予習) 学修内容のテキストの項目p72～を読む。 (復習) 講義内容を整理しまとめる。	45	主体性 課題発見力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	臨床栄養実習の目的について学ぶ 医療施設の栄養部門の業務・フードサービスの流れや技術など (田中1.0)	講義	臨床栄養実習の目的について理解している。 医療施設の栄養部門の業務・フードサービスの位置づけや技術について把握している。	(予習) 学修内容のテキストの項目p72, 79～を読む。 (復習) 講義内容をまとめる。	45	主体性 課題発見力 傾聴力
10	病院の特徴や診療報酬など チーム医療 (NST/緩和ケア/摂食嚥下/感染対策等) (林1.0)	講義	病院の特徴や診療報酬、チーム医療を理解している。 事前課題の取り組みなどを理解している	(予習) 学修内容のテキストの項目p15～を読む。 (復習) 講義内容を整理しまとめる。	45	主体性 課題発見力 傾聴力
11	臨地実習の確認事項まとめ① 確認試験及び質疑応答 (林1.0)	確認試験 質疑応答	臨地実習にあたって、必要事項が理解でき、臨地実習を受ける準備が整っている。	(予習) 確認試験の準備。 (復習) 内容不十分な点についての見直し。	45	主体性 実行力 創造力 ストレスコントロール力
12	臨地実習の基本事項まとめ② 臨地実習施設一覧発表、実習手順の確認、実習学生の顔合わせ (林0・平井0.16・小林0.34・小関0.16・田中0.16・西0.18)	講義 質疑応答	臨地実習の目的を明確にし、臨地実習の準備が整っている。	(予習) 今までの授業の振り返りを行う (復習) チェックシートを使って臨地実習の直前準備を確認する。	45	主体性 課題発見力 計画力 創造力 柔軟性 状況把握力 規律性
13	事後報告会での発表・質疑応答 <後期> (林0・平井0.32・小林0.17・小関0.17・田中0.17・西0.17)	プレゼンテーション 質疑応答 課題シート提出	発表者のプレゼン内容を傾聴し、要点を理解するとともに、今後の自分の臨地実習に生かすことができる。	(予習) 実習を振り返りプレゼン内容をパワーポイントにまとめる。 (復習) 課題シートをまとめ、振り返りを行う。	45	働きかけ力 課題発見力 発信力 傾聴力
14	事後報告会での発表・質疑応答 <後期> (林0・平井0.17・小林0.18・小関0.30・田中0.17・西0.18)	プレゼンテーション 質疑応答 課題シート提出	発表者のプレゼン内容を傾聴し、要点を理解するとともに、今後の自分の臨地実習に生かすことができる。	(予習) 実習を振り返りプレゼン内容をまとめる。 (復習) 課題シートをまとめ、振り返りを行う。	45	働きかけ力 課題発見力 発信力 傾聴力
15	事後報告会での発表・質疑応答 <後期> (林0・平井0.17・小林0.17・小関0.17・西0.17)	プレゼンテーション 質疑応答 課題シート提出	発表者の内容を傾聴し、要点を理解するとともに、臨地実習の総まとめを行う。	(予習) 実習を振り返りプレゼン内容をまとめる。 (復習) 臨地実習ノートをまとめ、臨地実習の総まとめを行う。	45	働きかけ力 課題発見力 発信力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力